

仕事を点検・手帳付しませんか？

言われた事にも
疑問を持たないと
ダメだよ



疑問はあるけど！
聞きにくい・言いにくい！
国労の人に相談してみよう

どんな事でも、疑問があればメモしておこう

- ・仕事を準備する時間が足りない
 - ・超勤がきちんとついているか不明
 - ・休憩室が窓もなく不快
 - ・女性が休憩・着替えができる部屋がないし鏡も欲しい
 - ・洗面所が不潔・石鹸がない
 - ・ロッカー一室が清掃されていない
 - ・年休が取得できない
 - ・食事時間が足りない
- 等、なんでも大丈夫です。

自然に働く環境に疑問を持てるようになるためには、普段からの学習や話し合いが必要だと考えています。

国労の主催で、学習会や話し合いの機会を計画しています。参加をしてみませんか？

何が問題なのか分からない……

私達、国労はJR九州の前身、国鉄時代から点検・摘発手帳付を重要だと位置付け行ってきました。やはり一番重要な事は、職場でどのような事が問題となっているのか掴むことです。

そして労働者の要求をまとめ、会社に申し入れ・交渉を行うのが労働組合の役割です。少しでも疑問があれば労働組合に相談しましょう。その疑問や問題に労働組合が回答するのではなく、**会社に回答を求める事**が重要です。

仕事をしていく上で疑問に思ったことや不安な事があればメモを取るなどして、記録に残しておきましょう。普段あたり前に行っている仕事でも、もう一度仕事を点検することで、**間違いや法令違反**があるかもしれません。仕事だけでなく、休憩室・宿泊所等についても、設置が義務付けられているものが無い事や不衛生であるという事、労働安全衛生法違反も考えられます。そうした点検を普段から行い、そこで働く労働者が集まり話をすることで、疑問や問題、要求が出てきます。

何でも疑問はメモしましょう



若い力

第 36 号

2015年 11月1日

発責 国労九州本部

博多区博多駅東3丁目9番3号

ニッコーハイツ1003号

JR 092-2075

NTT092-483-1515